

プレスリリース

Armacellの2023年財務ハイライト

- 2023年末の売上高は前年同期比3.7%増の8億3,610万ユーロ
- 調整後EBITDAは1億5,460万ユーロで、調整後EBITDAマージンは18.5%となった
- CEOの交代は順調に進んでいる

ルクセンブルク、2024年2月22日 – 機器用断熱材市場向け軟質フォームのグローバルリーダーであり、エンジニアリングフォームのリーディングプロバイダーであるArmacellは本日、2023年12月31日に終了する年度の暫定的な未監査決算を発表しました。

2023年の純売上高は、2022年比3.7%増の8億3,610万ユーロ(8億620万ユーロ)となった。この業績は、当社の主要な断熱材セグメントにおける販売量の増加、新製品による貢献、M&A活動による追加売上、および投入コストの上昇を補うために実施された販売価格の上昇によるものです。この成長は、風力発電市場と住宅用機器の需要が低迷したことで一部相殺されましたが、Armacellは限られたエクスポージャーしか持っていません。

調整後EBITDAは1億5,460万ユーロで、2022年(1億2,070万ユーロ)を3,390万ユーロ上回ったが、これは主に販売量の増加、コスト効率の向上、インフレとM&Aに対応するための価格上昇が要因である。調整後EBITDAマージンは18.5%(2022年:15.0%)となった。

グループの財務実績について、社長兼最高経営責任者(CEO)のパトリック・マチューは「Armacellにとって、地政学的な緊張や原材料、エネルギー、一般的な固定費の高いインフレ率にもかかわらず、歴史的な成功を収めた年でした。当社の市場は引き続きエネルギー効率に対する意識の高まりに牽引され、主要市場で好調に推移しました。」また、同社の財務力については、「強化した多角化戦略により、より厳しいマクロ経済状況に直面したArmacellの回復力も確認しました。」

Armacellは、厳選された製造工場の統合と専門化を追求しました。この生産拠点の最適化により、サービスと効率が向上すると同時に、ドイツのミュンスターと米国のノースカロライナ州メバネにある工業用フレキシブルエラストマーフォーム(FEF)のセンターオブエクセレンス、およびポーランドのスローダスラスカにある専門のポリエチレン(PE)センターオブエクセレンスが強化されます。一部の小規模な工場は、より大きなサイトに統合されたり、

製造拠点から配送センターへ。さらに、ポーランドにプロセスエクセレンスおよびコーポレートサービスセンターを設立しました。

2023年、Armacellはパッシブ防火および音響事業を再び強化しました。イノベーションはArmacellのDNAに不可欠な要素であり、ArmaGel[®] HTFなどの最近の発売は、同社の産業用断熱製品を強化する上で重要な役割を果たしています。また、地域暖房も重要性を増している市場であり、2022年に買収したArmacell AustriaとArmacell Serbiaがサービスを提供しています。米国では、ユーコン準州(オクラホマ州)にあるArmacellの既存施設で断熱ジャケットを製造する合弁会社Armacell AISを設立しました。

今月初めに発表されたCEOの交代は順調に進んでいます。2024年3月末に、パトリック・マチューは監査役会の非常勤取締役役に任命され、現在の役職を退任します。2024年4月付けで、Laurent Musy (Terreal Group) が社長兼CEOとしてArmacellに加わります。

Armacellは、Standard & Poor'sでB-、ムーディーズでB3と評価されています。

-終了-

© Armacell、2024年。無断転載を禁じます。ArmaGel[®] はArmacell Groupの商標です。

Armacellについて

柔軟弾性発泡ゴム保温材のイノベーターとして、また機能性発泡材のリーダーとして、Armacellは革新的で安全な保温用弾性発泡材とメカニカルソリューションを開発し、お客様へ継続的持続可能な価値を創出してきました。Armacellの製品は、世界中でエネルギー効率に大きく寄与し、日々、世界の変革に役立っています。Armacellは、世界19カ国25生産工場で3,300名を超える従業員を擁し、最先端の柔軟弾性発泡ゴム保温材と機能性発泡材の2つの主要事業で、2023年の純売上高は約8億3,600万ユーロ、調整後のEBITDAは約1億5,500万ユーロでした。Armacellのビジネスは、生産・設備機器向けの柔軟弾性ゴム発泡保温材、音響製品、高付加価値で軽量化用途向けの高機能 (PET) フォーム、および次世代のエアロゲルブランケット製品並びにPFP(Passive Fire Protection) 製品の開発に注力し提供して参ります。詳細については、www.armacell.com をご覧ください。

メディア&投資家の連絡先

トム・アネン
コーポレート・コミュニケーション&インベスター・リレーションズ担当ディレクター
+352 2484 9828
press@armacell.com